



# 紫匂う西府野

府中市立府中第十中学校  
学校だより No.13  
平成 29 年 3 月 24 日

## 毎日の目標

校長 竹内 康裕

「私には、天才といったものは決してない。ただ勉強です。毎日、目標をもって生活をするのです。」 / オーギュスト・ロダン

19 世紀を代表とするフランスの彫刻家オーギュスト・ロダンはその作品、彫刻「考える人」の作者で「近代彫刻の父」とも称され、世界的に有名です。幼少のころの彼は勉強があまり得意ではなかったそうです。可能性に気づきひたむきに取り組むことを始めたのは、父の勧めで進学した画学校の時であったそうです。特に粘土を握った時の彼の表情は感動に満ち生き生きとしていたそうです。芸術と出会い熱心に製作に取り組んだことで可能性の扉が少し開きました。

順調と思われた彼ですが、この後大きな挫折を経験します。画学校の卒業後は国立の美術学校へ入学してさらに勉強をし、その世界で生きていこうと決意をしましたが、残念ながら試験に何度も(何年も)失敗しています。彼を取り巻く環境や経済的なことなど様々な事情もあって進学をあきらめ、室内装飾や建築彫刻などの下働きの生活を始めました。収入はきわめて厳しく、とても貧しい生活を送ったそうです。芸術活動が続けてはいましたが、アトリエとは名ばかりの掘っ立て小屋を借り、空いたほんの少しの時間に行っていました。

彼の転機はそれからおよそ 15 年後、未だに貧しく苦しい生活が続いている 35 歳の時でした。ふとしたことからミケランジェロの作品と出会い、大きな影響を受けます。「青銅時代」という作品をきっかけに彼の名声は一気に高まり、40 歳の時、永遠の苦悩を表現した彫刻「考える人」の発表で世界的に有名になりました。

ロダンと言えば生まれつきの天才彫刻家というイメージがあります。しかしこのように彼が認められたのは 40 歳を過ぎた時で、それまでは下積みの連続でした。迷いも苦悩も経験した彼が晩年に言った言葉が冒頭のものです。

ロダンにとっての彫刻と同じように、私たちにはそれぞれに「可能性」があります。しかも期限はありません。しかし、何が自分の可能性なのかを考えたり気づいたりすることは簡単なことではありませんし、時間もかかります。特に若い人達にとっては、その先を見通すことは難しく、また、たくさんの中から一つを選んでそれだけに突き進むことは勇気のいることでしょう。若いだけに大きな可能性やたくさんの選択肢がある分どうしても迷いが付きまといまいます。実際にいくつかの成功体験



考える人 / ロダン  
(本校 1F 複製)

談には、傍から見ると偶然と思われるような出来事・出会いもあります。

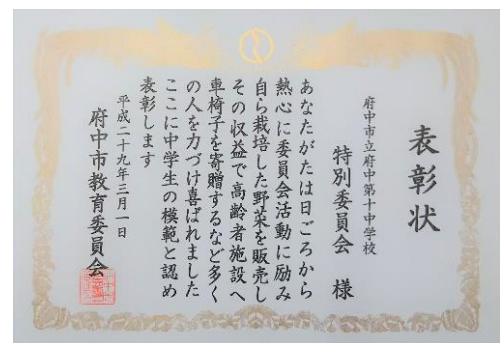
私は、そんな偶然の「出会い」がやってくるまで何もしないで待ち続けるという姿勢はいかななものかと思います。確かに何も考えずに手あたり次第に突き進んでも適性が開花するとは言えません。将来の自分の姿はその時その時の「一生懸命」と並行して自然に浮かび上がってくるものだと思います。適性は、遠回りや失敗を恐れ何もしないところには生じません。そのうちに気づくものでもありません。今、目の前の必要なことに真剣に努力をする姿勢を通して自然に見えてくるものだと思います。たとえ結果的に適性とは異なる努力をしていたことがあったとしても、その努力は「強さ」という財産として心に残ります。マイナスにはなりません。

これからの自分を考え、「今」何をすべきかを明確にし、どれくらい・どのように努力をするのか、続けるための工夫は何か。これらの積み重ねを通して目指したい夢がいずれははっきりと見えてくるのだと思います。たとえロダンのような歴史的な成功には結びつかなくても、それに向けた努力の質や量、自律してきた心の強さは磨かれ、次につながります。

生徒の皆さん、この春休みには、今年度の365日という時間をどのように過ごしてきた（使ってきた）のかを振り返ってください。そしてそれをもとに4月からの同じ365日間でどのように使うのか、じっくりと考え、できること、すべきことをすぐ実践してください。

## 教育委員会表彰

本校の特別委員会が府中市教育委員会から表彰していただきました。特別委員会は毎年本校の有志生徒が集まり、地域の方の畑をお借りして栽培した野菜を販売してきました。今年度はその収益で、高齢者施設へは車椅子、文化センターへはクリスマスツリーや遊具、近隣幼稚園へは三輪車を寄贈させていただきました。日頃お世話になっている地域に少しではありますが形として感謝の気持ちを表すことができたばかりでなく、このような表彰までいただきました。



このような表彰までいただきました。表彰式には代表の生徒が出席しました。種まきから栽培・収穫・販売まで、地域の方のご協力のもとたくさんの生徒の気持ちが認められ、表彰されたことをうれしく思います。

3月22日、来年度に向けての作業が始まりました。



## 保護者・地域の皆様へ

日ごとに暖かさが増し、春本番を思う今日この頃となりました。本日、修了式が行われ、平成28年度が修了しました。この一年間の本校の教育活動にご理解ご協力をいただきました保護者の皆様・地域の皆様に厚く感謝申し上げます。至らぬ点もありましたが、その反省を次年度に活かしていきたいと思っております。今後とも本校へのご支援をよろしくお願いいたします。